

小川小・橋小 統合準備委員会だより

【第2号】



このたよりは、小川小学校と橋小学校による統合小学校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。今号では、第2回統合準備委員会の様子をお送りいたします。

第2回統合準備委員会を開催

9月29日(火)に第2回統合準備委員会を開催しました。今回は、統合小学校の設計を担当する設計コンサルタント(株)匠建築研究室が同席し、主に統合小学校校舎の階数や設備、進入路について協議を行いました。



【 議 事 内 容 】

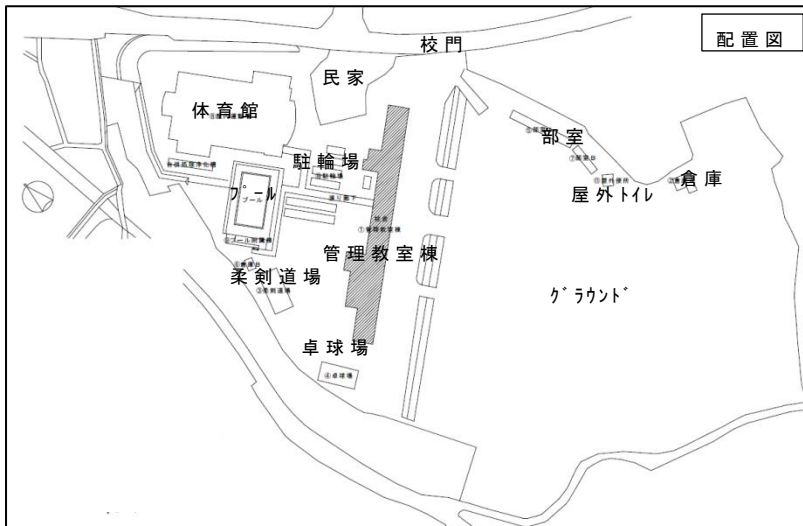
(1) (仮称)小川・橋統合小学校校舎新築工事について	・事業概要 ・児童数・学級数推計 ・建設予定地の概要 など
(2) 校舎建設工事設計の流れ	・今年度スケジュール ・作業内容説明 など
(3) (仮称)小川・橋統合小学校校舎建設工事基本設計について	・校舎機能の整理 ・プラン案の提示 など } 設計コンサルタント説明
(4) 協議	



統合小学校児童数・学級数推計(最新版)

平成31年度開校時児童数・学級数 484名 普通学級数18学級(平成27年4月1日現在の推計)
※推計時点のデータが異なるため、第1号掲載の児童数と異なりますのでご注意ください

建設予定地(小川南中学校)の概要



校地面積

※グラウンドとして使用

(㎡)	小川南中学校	【参考】 小川小学校	【参考】 橋小学校
建物敷地	14,684	8,086	7,428
運動場	22,061	11,870	8,634
その他			2,562
計	36,745	19,956	18,624
借地	※4,068		690

主な建物

管理教室棟	昭41~42年築	RC造	解体予定
柔剣道場	昭47年築	S造	解体予定
卓球場	昭56年築	W造	未定
体育館	平10年改築	RC造	現行利用
プール	平12年改築	RC造	改修利用
駐輪場	平12年築	S造	解体予定

校舎建設工事設計の流れ

基本設計契約 平成27年6月19日
株式会社 匠建築研究室



基本基礎・企画 平成27年6月～8月
建築の目的を定め、計画・設計のための条件を設定



基本構想(計画) 平成27年9月～12月
基礎調査・企画を基に構想を練り、条件の総合化を図る
(施設の配置や機能、規模の策定など)



実施設計 平成28年度以降
基本設計に基づき工事実施に必要な設計図書を作成

工事着工



基本設計 平成28年1月～2月
基本構想(計画)に基づき建築の空間構想を具体化
(建物全体の基本的な構想、基本設計図の作成など)



プラン案提示(設計コンサルタント説明)

○共通

- ・スクールバスの昇降スペースを確保
- ・敷地への進入路を東側県道からとする
- ・児童の安全に配慮した動線計画
- ・普通教室を南側に配置
- ・職員室を進入路等に目が行き届く場所にする
- ・新しい学習スタイルに対応したものとする
(多目的スペースなどの設置)

○特徴

- A案：3階建て 長方形 多目的スペース各階に2つ
- B案：3階建て 長方形 多目的スペース学年毎に1つ
- C案：2階建て 長方形 多目的スペース各階に2つ

※C案は、2階建てのため、他の2案よりも外部スペース
(スクールバスのスペース等)が小さくなる

協議の中での主な意見や質問

- ・新校舎は、全館冷房で考えているのか。
- ・不審者対応などにおいて、防犯カメラ設置等は考えているのか。
- ・学校敷地内でのスクールバス乗降となると思うので、余裕のある敷地の確保をしてほしい。
- ・教室配置については、先生方が一番使い勝手の良い形を作ってもらえればと思う。
- ・余裕がある教室のスペースを考えていただきたい。
- ・進入口付近での事故の心配がないように設計を進めてもらいたい。



協議結果

統合準備委員会の方向性

- ・校舎は、子ども達の安全(車両進入等)に考慮し、3階建てとする。
- ・階数以外は、施設視察等を経た後に協議を重ね、方向性を示していく。

※会議の議事録等は、市ホームページで公開しております。

<http://city.omitama.lg.jp/7106.html>

今回の準備委員会は、市内にある新しい学校の視察を予定しております。委員会は、自由に傍聴できますので、詳細は事務局までお問合せください。

発行：小川小学校・橘小学校統合準備委員会

(事務局) 小美玉市教育委員会

学校教育課 学校づくり推進室

〒311-3492 小美玉市小川4-11

電話 0299-48-1111 (内線2216・2212)

Eメール gakkou@city.omitama.lg.jp